

丹波市立中央小学校『新しい学校生活指針』について

深緑の候、保護者の皆様におかれましては、本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。さて、新型コロナウイルス感染症により、我々がこれまで経験のしたことがない事態が起きました。この経験を踏まえ、新しい時代に応じた対応が求められます。

そこで、ウイルス感染から子どもの心身を守り、学びを止めない児童の育成に向けて、本校が考える『新しい学校生活指針』をお示しいたします。ご理解とご協力をお願いします。

記

【記号の説明 △：一定の感染減まで実施 ○：コロナ収束まで実施 ◎：継続して実施】

1 心身の健康保持増進		
(1) 健康被害から子どもを守る環境整備	①登校時の校門前健康観察	△
	②最大限の座席間隔(1m程度)確保	△
	③児童下校後の接触箇所消毒	△
	④一列で手をつながない登下校指導	○
	⑤密集、密接を避ける学校行事の計画	○
	⑥2方向の窓を開け、10分に1回以上の換気	◎
	⑦教職員の健康管理と疑いがある場合の自宅静養	◎
(2) 自ら健康を維持する力の育成	①マスクの着用指導	○
	②教室入室前の手洗い・給食前のうがい励行	◎
	③咳エチケットの指導	◎
	④混雑する場所での待機マナーの指導	◎
	⑤休み時間の外遊び奨励	◎
	⑥感染症に関する保健指導	◎
(3) 緊急時の対応	①疑発症者を隔離する部屋の指定	○
	②保護者への迅速なお迎えの依頼	◎

2 児童の心のケア		
(1) ウイルスに侵されない、強くやさしい心の育成	①感染症への偏見や差別を生まない人権教育	◎
	②学級担任、養護教諭等とのつながり強化	◎
	③スクールカウンセラー等との連携	◎
(2) 気持ちをコントロールする力の育成	①ネットを活用した人との交流	◎
	②セルフコントロール指導計画の作成	◎

3 いかなる状況でも学び続ける児童の育成		
(1) 学び続ける学習者の育成	①けとふれ(けテぶれ)学習の定着	◎
	②デジタルコンテンツを活用した家庭学習	◎
(2) 臨機応変な教育課程編成	①未履修内容を出さないための授業時数の確保	○
	②年間授業時数の確認	◎

4 教職員の働き方改革		
(1) ICTを活用した働き方	①オンライン会議、研修会の積極的開催	◎
	②オンライン教材の活用	◎
(2) 自身の健康保持増進	①計画的な休暇取得	◎